

認定看護師教育課程

クリティカルケア

特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程）

2025年度募集要項

（認定申請中）



八戸市立市民病院高度看護研修センター

（2025年4月設置）

目次

I. 教育課程概要	2
1. 教育理念	2
2. 期待される能力	2
3. コアとなる知識・技術・態度	2
4. 認定看護分野	2
5. 教育期間及び授業時間	3
6. 年間スケジュール	3
7. カリキュラム概要	3
8. 臨地実習	4
II. 募集概要	5
1. 募集人員	5
2. 出願資格	5
3. 留意事項	6
4. 出願手続	6
5. 入学試験等の個人情報について	7
III. 入学試験	8
1. 試験日・会場	8
2. 試験時間	8
3. 受験上の注意事項	8
4. 合格発表	8
5. 入学試験に関する情報開示	8
IV. 入学手続	9
1. 手続時間	9
2. 納付金	9
3. 注意事項	9
V. 修了要件	10
VI. 問い合わせ先	10
VII. 試験会場案内	10

I. 教育課程概要

1. 教育理念

病院理念である「怒いやりの心」を常に持ち、高度で専門性のある看護実践力、チームとして多職種及び地域と協働し、遂行する包容力を兼ね備えた看護師を育成する。

2. 期待される能力

- (1) あらゆる場で急性期にある患者の症状及び重症度・緊急度に応じて、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、問題の優先順位を迅速に判断し、適切な初期対応を行うことができる。
- (2) 急性かつ重篤な患者の健康問題をアセスメントし、高い臨床推論力と病態判断力に基づいた重篤化回避及び早期回復に向けた実践を行うことができる。
- (3) あらゆる場で急性期にある患者と家族に対し、心理・社会状況をアセスメントし、適切な支援を行うことができる。
- (4) クリティカルケア分野において、役割モデルを示し、看護職への指導を行うことができる。
- (5) クリティカルケア分野において、看護職等に対し相談対応・支援を行うことができる。
- (6) クリティカルケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとして、役割を果たすことができる。
- (7) クリティカルケア分野において、患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる。

3. コアとなる知識・技術・態度

- (1) 専門的な呼吸・循環管理をはじめとした全身管理ができる知識・技術
- (2) 急性かつ重篤な患者に対して、さらなる重篤化回避と合併症予防ができる知識・技術
- (3) 急性かつ重篤な患者に対して、安全・安楽に配慮した早期回復支援ができる知識・技術
- (4) 急性期にある患者に対して、家族の心理的・社会的支援ができる知識・技術
- (5) 身体所見から病態を判断し、侵襲的陽圧換気・非侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整、人工呼吸器からの離脱ができる知識・技術
- (6) 身体所見から病態を判断し、持続点滴中の薬剤（カテコラミン、ナトリウム、カリウム又はクロール、降圧剤、糖質輸液又は電解質輸液、利尿剤）の投与量の調整を安全・確実にできる知識・技術

4. 認定看護分野

クリティカルケア分野（特定行為研修を組み込んでいる教育課程：B課程）

※カリキュラムに特定行為研修の共通科目と以下の特定行為区分別科目を組み込んでいます。

○栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連

○呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連

○循環動態に係る薬剤投与関連

5. 教育期間及び授業時間

- (1) 教育期間 2025年4月～2026年3月（12カ月）
 (2) 授業形態 講義・演習・実習：毎週5日間（月曜日～金曜日）

6. 年間スケジュール（予定）

年月	研修内容	
2025年4月上旬	開講式、オリエンテーション 共通科目/特定行為研修区分別科目 (eラーニング、一部対面授業)	専門科目/認定看護分野 (対面授業)
5月	↓	↓
6月		
7月		
8月	臨地実習（特定行為区分）	※実習期間中の対面授業は行わない
9月	↓	
10月		
11月		
12月	臨地実習（認定看護分野）	
2026年1月		
2月	修了試験	
3月	修了式	

7. カリキュラム概要

科目名	教科目名	eラーニング	時間数	総時間数
共通科目	1.臨床病態生理学	○	40	★
	2.臨床推論	○	45	★
	3.臨床推論:医療面接	○	15	★
	4.フィジカルアセスメント:基礎	○	30	★
	5.フィジカルアセスメント:応用	○	30	★
	6.臨床薬理学:薬物動態	○	15	★
	7.臨床薬理学:薬理作用	○	15	★
	8.臨床薬理学:薬物治療・管理	○	30	★
	9.疾病・臨床病態概論	○	40	★
	10.疾病・臨床病態概論:状況別	○	15	★
	11.医療安全学:医療倫理	○	15	★
	12.医療安全学:医療安全管理	○	15	★
	13.チーム医療論(特定行為実践)	○	15	★
				380

		14.特定行為実践	○	15	★	
		15.指導	○	15	★	
		16.相談	○	15	★	
		17.看護管理	○	15	★	
専 門 科 目	認定看護 分野専門 科目	1.クリティカルケア看護概論		15		180
		2.主要病態とケア		45		
		3.患者及び家族の心理・社会的アセスメント		15		
		4.救急初期対応技術		45		
		5.合併症及び機能低下の予防技術		30		
		6.対象に応じた指導・相談技術		15		
		7.クリティカルケアにおけるチーム医療		15		
	特定行為 研修区分 別科目	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		22	★	99
		呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連		39	★	
		循環動態に係る薬剤投与関連		38	★	
演 習 実 習	統合演習			15		275
	臨地実習(認定看護分野)			150		
	臨地実習(特定行為区分)			110	★	
合計時間数						934

※★印は、特定行為研修の時間数です。

※共通科目及び専門科目の特定行為研修区分別科目は、eラーニングを活用した学習となります。

8. 臨地実習

(1) 認定看護分野

受講生の所属施設（自施設）以外の実習協力施設で行います。実習場所は、受講生の負担を考慮し、可能な限り、勤務地等の近隣で実習が受けられるよう調整しますが、実習協力施設の受入枠等の状況によっては、遠方での実習となる場合もあります。

(2) 特定行為区分

原則、受講生の所属施設（自施設）で行います。自施設で実習を行う利点として、実習調整のしやすさに加え、実習後も継続して指導医のサポートが受けやすく、その後の実践に繋がられる点が挙げられます。

※自施設での実習を行っていただくために、本教育課程の連携協力施設として、連携協力体制に関する書類を厚生局に提出する必要があります。

※自施設で症例が経験できない、指導医が不在などの理由で、自施設での実習が困難な場合は、他施設での実習も考慮します。

II. 募集概要

1. 募集人員 10名

2. 出願資格

出願にあたっては、次の要件をすべて満たしていることを条件とします。

- (1) 日本国の看護師免許を有すること。
- (2) 日本国の看護師免許を取得後、通算5年以上（入学時点で可）の実務研修^(※1)をしていること。
- (3) 前号の年数のうち通算3年以上は（入学時点で可）、以下の実務研修をしている。
 - ① 通算3年以上、クリティカルケア部門での看護実績を有すること。
（救急・集中治療部門等。ただし、手術室・NICUは除く）
 - ② 疾病、外傷、手術などにより高度な侵襲を受けた患者の看護を5例以上担当した実績を有すること。〔生命維持装置（人工呼吸器等）を装着した患者の看護を1例以上含む〕
 - ③ 現在、クリティカルケア部門で勤務していることが望ましい。
 - ④ 救急蘇生（二次救命処置等）に関する知識・技術を有することが望ましい。

(※1) 実務研修とは、実際に勤務し看護実務を経験したことを意味する

3. 編入における出願資格

編入の場合には、上記2出願資格に加え、次の要件を満たしていることを条件とします。

- (1) 特定行為研修における共通科目を修了している。
- (2) 特定行為研修の以下のすべてもしくは、いずれかを修了している。

区 分	行 為
栄養及び水分管理に係る 薬剤投与に関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
	脱水症状に対する輸液による補正
呼吸器（人工呼吸療法に 係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
	人工呼吸器からの離脱
循環動態に係る薬剤投与 関連	持続点滴中のカテラコミンの投与量の調整
	持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
	持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	持続点滴中の利尿剤の投与量の調整

※上記の行為のうち、修了していない行為は入学後に履修が必須です

- (3) 特定行為研修は出願の時点で修了している。

4. 留意事項

(1) 受講期間中の学習時間等に関する配慮

各科目においては、履修すべき時間数の5分の4以上を出席しなければなりません。

eラーニング学習期間は、毎日、計画的に取り組める環境が必要となります。また、授業時間以外の多くの時間を授業の予習・復習、レポート提出、試験準備などに費やす必要があります。このため、受講期間中の学習時間等に関する配慮について、所属長とも十分に相談できていることが重要です。

(2) 特定行為研修修了者の受講科目に関する取扱

本教育課程の受講前に特定行為研修を修了した方は、特定行為研修修了証を出願書類とともに提出をもって教育課程の一部を履修したものとみなすが、当該科目の履修内容や受講料については相談の上、決定します。

5. 出願手続

(1) 出願受付期間

2024年12月9日（月）～12月23日（月）必着

(2) 出願書類

- ① 受講出願書（様式1）
- ② 履歴書（様式2）
- ③ 実務研修報告書（様式3）
- ④ 勤務証明書（様式4）※病院長あるいは看護部長が発行したもの
- ⑤ クリティカルケア事例要約（様式5）
- ⑥ 入学検定料「ご利用明細票（振替受付票）」のコピー添付票（様式6）
- ⑦ 緊急連絡先（様式7）
- ⑧ 推薦書（様式8）
- ⑨ 写真（写真サイズ 縦4cm×横3cm）2枚
- ⑩ 看護師免許証の写し1部 ※A4判に縮小コピー
- ⑪ 特定行為研修修了証の写し1部 ※出願前に特定行為研修を修了した方
- ⑫ 受験用返信用封筒（長形3号）※基本料金と簡易書留郵便料分の切手を貼付し、返信先を記入してください。

(3) 出願方法

- ① 八戸市立市民病院ホームページよりダウンロードした出願書類に必要事項をすべて記入し作成してください。（署名及び押印箇所以外は、原則パソコンで入力してください）
- ② 入学検定料を指定の銀行口座に振り込んでください。
- ③ 入学検定料振込金受領証コピーを出願書類に添付してください。
- ④ 出願書類一式を必ず「簡易書留」で郵送してください。また、封筒に「クリティカルケア出願書類在中」と朱書きで明記してください。

＜郵送先＞ 〒031-8555 青森県八戸市田向三丁目1番1号
八戸市立市民病院認定看護師教育課程事務局管理課

(4) 入学検定料等

① 入学検定料 50,000円

以下の口座に振り込みください。振込受領書もしくはインターネットバンキングによる振り込みの方は「名義人名前、振込日、振込先銀行、振込口座、振込金額」がわかる画面をプリントアウトし、各自大切に保管してください。

＜振込先＞ 青森銀行 八戸市庁支店 普通 口座番号：26
口座名義：ハチノヘシリツシミンビョウインジギョウカンリシャ コン アキヒデ
八戸市立市民病院事業管理者 今 明秀

② 振込依頼人名は、以下の順に入力してください

- 1 受験申込者名 ハチノヘハナコ（※所属施設名でも可）
- 2 日中連絡がとれる電話番号 [例：ハチノヘハナコ09012345678（ハイフン不要）]

(5) 受験票の送付

① 出願書類を審査し、受験が認められた方に受験票を郵送します。

※受験票が2024年12月26日までに届かない方（不受理の連絡があった方を除く）は、八戸市立市民病院認定看護師教育課程事務局管理課までお問い合わせください。

② 受験票は合格発表まで保管し、受験当日は必ず受験票を携帯してください。

(6) 出願上の注意事項

① 出願書類は、必ず所定の様式を使用してください。また、書類に記載不備がある場合は出願を不受理とします。

② 出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、合格後であっても合格を取り消すことがあります。

③ 一度受理した書類は、返還、取消及び記載事項の訂正は認めません。

④ 出願・受験取り消し、試験を欠席する場合など理由を問わず、一度納入された試験料については返還できません。ただし、次のいずれかに該当した場合は納付済の入学検定料を返還します。

ア 納付済みであるが、出願しなかった場合

イ 誤って二重に納付した場合

ウ 出願書類を提出したが、受理されなかった場合

6. 入学試験等の個人情報について

出願にあたって提供された氏名、住所その他の個人情報については、入学試験、合格発表、受講手続きなど、これらに不随する業務においてのみ利用し、それ以外の目的では利用いたしません。

Ⅲ. 入学試験

1. 試験日・会場

- (1) 試験日：2025年1月13日（月祝）
- (2) 試験会場：八戸市立市民病院 北棟大会議室

2. 試験時間

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 9：00 ～ 9：20 | 開場・受付 |
| 9：30 ～ 11：00 | 筆記試験Ⅰ（専門科目：90分） |
| 11：20 ～ 12：20 | 筆記試験Ⅱ（小論文：60分） |
| 13：30 ～ | 面接試験（面接試験は受験番号順）1人10分程度 |

3. 受験上の注意事項

- (1) 筆記試験、面接試験のいずれかを受験しなかった方は、受験を辞退したものとして取り扱います。
- (2) 試験当日は、受験票及び筆記用具、感染症に関する問診票を必ず持参してください。
- (3) 試験会場では、自分の受験番号と同番号の机上票が貼付された席につき、受験票を机上票の手前に置いてください。
- (4) 試験時間中に使用するものは、鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（アラーム機能等のないもの）に限ります。
- (5) 試験会場内での携帯電話の使用は一切認めません。
- (6) 昼食は各自持参し、自席で食事してください。
- (7) 感染症対策として、昼食以外は各自マスクの装着及び受験者間の距離を保ってください。また、試験当日に発熱等の感染症状がある方は、別室受験等で対応します。追試験は行いませんので予めご了承ください。

4. 合格発表

- (1) 発表日時：2025年2月4日（火）14時
- (2) 合否通知については、合格者の番号をホームページ上で公開するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続きに必要な書類を発送します。
※電話やメール等による合否等に関する問い合わせには、一切応じません。

5. 入学試験に関する情報開示

受験者は、入学試験に関する自己情報の開示を請求することができます。開示を希望する方は八戸市立市民病院認定看護師教育課程事務担当まで電話で日程調整後、受験票を持参の上、直接来院してください。なお、郵送による開示請求はできません。

- (1) 開示内容：総合得点及び順位
- (2) 開示請求者：受験者本人
- (3) 開示期間：合格発表から7日間

- (4) 開示場所：八戸市立市民病院認定看護師教育課程事務局管理課
- (5) 開示対応時間：土日祝日を除く10時～15時
- (6) 開示請求に関する連絡先：認定看護師教育課程 事務担当 TEL0178-72-5012

IV. 入学手続

合格者は「1. 手続期間」内に入学手続きを完了してください。入学手続きに関する詳細及び必要書類等については、合格通知書に同封します。

1. 手続期間

- (1) 2025年2月5日～2月19日※期間最終日の消印有効
- (2) 書類は郵送により提出してください。
- (3) 「2. 納付金」の納付期間も上記と同様とします。
- (4) 所定の期間内に手続きを完了しない場合には、辞退したものとして取扱います。

2. 納付金

- (1) 入学に必要な納付金は以下の通りです。
 入学金：50,000円 受講料：1,199,000円（臨地実習料を含む）
- (2) 編入者の納付金は以下の通りです。受講料は必須の11行為のうち履修が必要な科目により受講料が決定します。
 入学金：50,000円 受講料：689,000円＋履修が必要な行為の金額以下の合計

区 分	金 額
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	50,000円
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	80,000円
循環動態に係る薬剤投与関連	80,000円

- (3) 納付方法：指定金融機関へ以下の振込依頼書にて納付してください。

<p><振込先> 青森銀行 八戸市庁支店 普通 口座番号：26</p> <p style="text-align: center;">ハチノヘシリツシミンビョウインジギョウカンリシヤ コン アキヒデ 口座名義：八戸市立市民病院事業管理者 今 明秀</p>
--

3. 注意事項

- (1) 納付された納付金は原則として返還いたしません。
- (2) 本教育課程の受講に係るその他の経費
 教育期間中の参考書籍代、通学・実習に関わる交通費、宿泊費、見学研修費、傷害保険加入費用等は、すべて自己負担となります。

V. 修了要件

次の要件をすべて満たした場合に修了を認めます。修了者は、公益社団法人日本看護協会が実施する認定看護師認定審査「クリティカルケア」分野の受験資格が得られます。また、厚生労働省の特定行為研修修了証が授与されます。

- (1) クリティカルケア認定看護師教育基準カリキュラム（B課程）で定める全科目（共通科目、認定看護分野専門科目、特定行為研修区分別科目、統合演習、臨地実習）において、各教科目の履修すべき時間数の5分の4以上を出席し、かつ各教科目の試験に合格すること。ただし、特定行為研修に係る教科目については、履修すべき時間数のすべてを出席し、かつすべての教科目の試験に合格すること。
- (2) 修了試験に合格すること

VI. 問い合わせ先

本募集要項に関して不明な点は、以下へお問い合わせください。

〒031-8555 青森県八戸市田向三丁目1-1

八戸市立市民病院認定看護師教育課程事務局管理課

TEL 0178-72-5111

E-mail senmon-kensyu@hospital.hachinohe.aomori.jp

VII. 試験会場案内

○バスでのアクセス

本八戸駅—八戸中心街ターミナル3番のりば（中央通り）バス停から次の行先のバスに乗り、「市民病院」で下車して下さい。

- ◆ S30番 旭ヶ丘営業所行（旭ヶ丘団地まわり）
- ◆ S31番 桜ヶ丘・旭ヶ丘営業所行
- ◆ S32番 第二桜ヶ丘行
- ◆ S36番 旭ヶ丘営業所行（妙まわり）

※全て「市民病院」で下車

○タクシー

JR八戸駅より30分

○車でお越しの方

ご利用できる駐車場は、当院の正面駐車場のみとなります。それ以外の場所は、病院関係者の指定駐車場となっております。また、周辺の施設や店舗駐車場への駐車は厳禁です。

